

令和5年度 平塚江南高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
成績処理及び進路関係書類作成に係る事故の未然防止	成績処理及び調査書発行等進路関係書類に係る事故を未然に防止する。	点検マニュアルに則って業務を遂行し、目標を達成できた。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為及び職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	パワハラ、セクハラ、マタハラ等の行為の無い校内環境をつくり、不祥事を根絶する。	不祥事防止研修を実施し、目標を達成できた。
入学者選抜に係る事故防止	入学者選抜業務に係る事故の発生を未然に防止する。	マニュアルを各自読み込を徹底し、不明点は共有して解決し、事故なく、遂行できた。
体罰、不適切な指導の防止	生徒への体罰、不適切な指導を発生させない。	不祥事防止研修を行い、自己点検を日常的に行うことし、目標を達成できた。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	教育公務員としての意識を高め、法規違反・交通事故を未然に防止する。	不祥事防止研修を行い、ヒヤリハット事例の確認をするなどして、事故防止に努め、目標を達成できた。
財務事務等の適正な執行	公費、私費ともに、会計処理上の事故・不祥事を未然に防止する。	私費会計基準等に則り、適切に業務を遂行して、目標を達成できた。
個人情報等の管理、情報セキュリティの対策	個人情報の管理を徹底し、情報漏洩や不正利用、紛失や誤廃棄などの事案の未然防止に努める。	電子メールの送信等における情報漏洩について、日常的に注意喚起することをして、目標を達成できた。
法令遵守意識の向上（公務外非行の防止）	法令遵守意識、倫理意識の向上・徹底を図り、公務外非行を防止し、県民の信頼に応える。	教育公務員としての高い倫理観を保持して業務にあたることを確認し、服務規律を遵守して業務遂行にあたり、目標を達成できた。

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

今年度は、特に職員一人ひとりが公務員による不祥事の事案を自分事と捉えて考え、行動することを目標として不祥事防止のための取組を行った。一人ひとりが、不祥事を絶対に起こさないということを決意し、日常的に自己点検を行うことにより、プログラムの各課題の目標を、すべて達成することができた。

令和6年度についても、法令遵守意識の向上(公務外非行の防止)、成績処理及び進路関係書類作成に係る事故の未然防止を重点課題として、不祥事防止研修等で職員の事故防止意識の啓発を行い、全職員一丸となって、不祥事防止に取り組んでいく。